

〔参考〕策定団体の例（コミュニティ・レジリエンス・プランの策定）

- 岩手県宮古市では、地域住民主体による地域防災力の向上及び地域計画の実効性向上を図るために、市内の田老、津軽石、小山田の3地区をモデル地域として選定し、各地区のコミュニティ・レジリエンス・プランの策定を推進しています。
- 当プランの策定に向けて、田老、津軽石、小山田の3地区を対象としたワークショップを開催し、地域住民の話し合いを通じて、各地区の強靱化のために必要なひとづくり（ソフト対策）・まちづくり（ハード対策）を、「誰が」「いつ（短期・中期・長期）」「どのように（課題と対策）」という観点で整理しています。当プランには、要配慮者支援を含む円滑な避難誘導のためのひとづくりや避難生活の質の向上に関する対策が含まれています。
- 田老、津軽石、小山田の3地区では、令和7年度にコミュニティ・レジリエンス・プランに基づいた活動を地域住民主体で実施（例：防災さんぽ、津波避難訓練等）し、地域の強靱化に寄与しています。

津軽石地区「コミュニティ・レジリエンス・プラン」（抜粋）

何を(命を守るためのひとづくり・まちづくり)				誰が		いつ				
目的	分類	No.	課題	対策	主体	協力	毎年	短期 3年 程度	中期 6年 程度	長期 6年 以上
円滑な避難誘導のためのひとづくり	避難訓練の実施	11	-	津軽石パーキングエリアへの自動車を利用した避難訓練	防災会		●			
		12	-	高台での炊き出し訓練	防災会		●			
		13	-	避難訓練を重ねる。参加率を向上させる	防災会	隣近所、地域の住民、班	●			
		14	老人で足の不自由な人の避難の手伝い 要介護者を支援する方法が具体になっていない。 避難ルートを決めるため、訓練に参加してほしい。 参加率を向上させたい	子供を対象にした催しを開催する	防災会	隣近所、地域の住民、班	●			
		15	-	防災グッズを配布する	防災会	隣近所、地域の住民、班	●			
		16	-	高台が楽しい場所になるように楽しみと組み合わせた訓練や学習会と組み合わせた訓練	防災会	隣近所、地域の住民、班	●			
		17	国道45号を北上することはできないことの周知が必要(国道浸水域)	国道45号を北上することはできないことを周知する	防災会	隣近所、地域の住民、班	●			
		18	要避難支援者を把握する必要がある	地域住民の話し合い	防災会	隣近所、地域の住民、班		●		
勉強会の実施	19	地震・津波に関して意識啓発できるような情報が 地区の住民に必要。	楽しみと組み合わせた訓練や学習会	防災会	宮古市	●				
	20	災害に関する勉強会を自主防災組織として開催 しても、参加率が低い。	危険箇所や浸水域等の学習会。周知する	防災会	宮古市	●				
避難生活の質の向上	災害用備蓄の確保	21	備蓄倉庫が津波災害警戒区域内にあるため、浸 水域外に移転する必要がある。	備蓄倉庫の設置場所の検討	宮古市(道路管理者)				●	
		22	避難場所に、雨風をしのぐテントや暖がとれるもの、 公的支援が入るまでの食料の備えをし得て居 おく必要がある。	館山、久保田山、駒形、パーキング入口付近など備蓄倉庫の中にテント等 の備品を入れておく	防災会		●			
	避難所等の指定・整備	23	小中学校が統廃合しても、避難所・避難場所とし ての建物が減らないようにしてほしい	市全体の小中学校の配置計画の検討を踏まえた津軽石地区で活用する 避難所の検討	宮古市(危機管理課)	防災会			●	
被害を軽減させるためのまちづくり	河川改修等の治水対策	24	地区を流れる津軽石川は、川幅が狭く浅く、雑木 等も多く、水害による災害が予想される。川を掘り 下げる必要がある。	河床掘削 河道拡幅 木の伐採	岩手県(河川課)				●	
		25	三陸道の側道(斜面)の法面の修繕、整備、舗装	三陸道の側道(斜面)の法面の修繕、整備、舗装	三陸国道事務所				●	